

六 事業主側

名 称 三間印刷大崎工場

代表者 三間武雄（工場管理人溝口安次郎）

資本金 五十万円（個人差當）

事業業 各種印刷

企業系統

十三

使用者側 一一六名—内女工十名

三 勞働者側

労働參加人員 一一六名（女一〇名）

会 上 中組合加入者十キロ男約四十名、全圖大眾黨加入し居
レリ 為全國勞働團體金屬產業労働組合に於テ應援指導中

四 労働糾紛發生、時 四月七日

五 労働糾紛發生、原因

本工場ハ營業所ヲ京橋上銀座三十日三番地ニ置キ有下段掲示

函若新町一九四二分工場ナ有之事業左後に來シム力資金五十
万円ニ財、負債六十四万円アリ加ハルニ事業不振、為メ毎月
約一万円以上欠損シ見込ニ至リ之ヲ機因策用シ一旦ニ事業左後
、方悔トシテ前記從業員中男工三九名、女工五名計四十四名、
解雇ヲ發表又ヒト共ニ函若工場開領金負解雇ヲ發表シタルニ
被ツツ被ス

六 要求事項及交渉狀況

七月午後二時瀬大崎工場ヨリ開金本部夏桂田重義、安平庵一
外十名、函若工場ヨリ山田賢一外四名代表トシテ銀座營業所
ヲ訪問シ支配人河辺辰雄、工場管理人（大崎）溝口安次郎、近
藤營業部長等ト會見シ別說要求書ヲ提出シ種々折衝セム其事
業立側ハ今四、發表ヘ万已ムラ得サル旨縦々詳述シ要求書ニ
対する回答ハ未ル十一日ニ爲メベシト答ヘシルニ労働團側ハ
事業立側、不誠意シ詰向シ出來得ル張り至急回答セラレタレ